

① FOMC 議事要旨

米連邦準備理事会(FRB)は6日、3月15～16日に開いた米連邦公開市場委員会(FOMC)の議事要旨を公開した。

5月にも始める資産圧縮について

「**月950億ドル(約12兆円)の削減**が適切だ」

との見方で参加者がおおむね合意していたことがわかった。

前回2017～19年の資産圧縮は月100億ドルで始め、段階的に500億ドルに増やしたが、それを大幅に上回るペースとなる。

利上げは多くの参加者が





「インフレ圧力が強まれば1回かそれ以上にわたり0.5%の利上げが適切になる」

と指摘した。

⇒ この発表を受けて、本日は米長期債が大きく売られています。

米10年国債利回りは一時2.659%まで上昇。

米国債の利回り上昇はまだこんなものではすまないと思います。

米国債券2年利回り			2.478	▼1.05%	-0.026	H:2.602 L:2.447	05:39
米国債券5年利回り			2.684	▼0.42%	-0.011	H:2.794 L:2.657	05:39
米国債券10年利回り 			2.594	▲1.56%	+0.040	H:2.659 L:2.566	05:38
米国債券30年利回り			2.619	▲1.43%	+0.037	H:2.680 L:2.591	05:39



② 米国株式

FOMC 議事要旨発表⇒米長短金利上昇⇒株価下落となっています。

特にこのところの NASDAQ のブレが気になります。










NASDAQ の VIX 指数も一時 30 ポイント台に乗せています。

市場では

「FRB の急激な金融引き締めで景気が将来的に冷え込み、業績の見通しが不透明になった」

との見方が広がる。

「企業が設備投資を減らしたり、遅らせたりする可能性が意識されたことも、株価下落に拍車をかけた」

NYダウ			34,496.51	▼0.42%	-144.67	H:34,609.84 L:34,277.17	04/06
NASDAQ			13,888.82	▼2.22%	-315.35	H:14,032.84 L:13,788.90	04/06
NASDAQ100			14,498.89	▼2.17%	-321.75	H:14,639.35 L:14,395.40	04/06
S&P500			4,481.15	▼0.97%	-43.97	H:4,503.94 L:4,450.04	04/06
VIX恐怖指数			22.10	▲5.09%	+1.07	H:24.78 L:21.24	04/06
VIXN(NASDAQ)			28.91	▲5.51%	+1.51	H:30.76 L:27.41	04/06

③ 原油


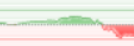
国際エネルギー機関(IEA)は合計 6000 万バレルの石油備蓄を追加で放出することを決めた。

米国の独自放出も含めると総計 2 億 4000 万バレルになる。

この発表を受けて WTI 原油は一時 95ドル台まで下落。

短期上昇トレンドが崩れたと思われます。

70~80ドル近辺まで戻る可能性が高いと考えられます。

WTI原油			96.89	▼4.97%	-5.07	H:103.97 L:95.86	05:52
-------	---	---	-------	--------	-------	---------------------	-------

